ネイビー・ブルーは色褪せない

窪川ひより

ミズハ　（佐々木瑞葉　高校２年生）
ユヅキ　（木元結月　高校２年生）
スズカ　（青井鈴花　高校１年生）
アコ　（東雲亜子　高校２年生）
イオリ　（渡辺依織　高校３年生）
サナ　（折口紗凪　高校２年生）
コノミ　（七瀬このみ　高校３年生）
サトウ先生　（佐藤明日香　担任の先生）
ヤマダ先生　（山田龍之介　校長先生）
ツジノ　（辻野綾子　Ａ出版の記者）
キムラ　（木村虎太郎　Ａ出版の記者）

【１・プロローグ】

ミズハ、出てくる。ミズハの電話に着信。出る。ヤマダ先生が来る。

ミズハ　・・・もしもし？
ヤマダ先生　あ、もしもし。佐々木瑞葉様でいらっしゃいますでしょうか？
ミズハ　はい、そうですけど・・・
ヤマダ先生　私、株式会社Ｂ・Ｍカンパニーの山田と申します。
ミズハ　え、Ｂ・Ｍカンパニーって・・・ゲーム会社の？
ヤマダ先生　はい。
ミズハ　あ、新作やりました！すごい、面白かったです！
ヤマダ先生　ありがとうございます。お楽しみいただけているようで何よりです。・・・実は今回、佐々木様にお願いがあってお電話させていただいたのですよ。
ミズハ　お願い、ですか？
ヤマダ先生　はい。今、本社では新しいゲームを開発している最中なんですが、そのテストプレイにご協力いただける方を探しているんです。そこで、是非佐々木様にやっていただけないかなと思いまして。
ミズハ　え、私が新作のゲームに関われるってことですか？
ヤマダ先生　はい、そうです。当社指定の場所までお越しいただき、ゲームをプレイしていただきます。それが終わった後に改善点などを教えていただく、という流れになります。是非、お願いできませんか？
ミズハ　やりたいです！
ヤマダ先生　良かった。ありがとうございます。では、詳しい日程などはまた、後でご

連絡させていただきます。あ、それと、開発中のゲームなので、詳細は当日までお伝えすることが出来ません。予めご了承ください。

ミズハ　分かりました

ヤマダ先生　ありがとうございます。では、佐々木様とお会いできる日を楽しみにしております。それでは、失礼いたします。

ミズハ　あ、失礼します

ミズハ、電話を切り、去る。サトウ先生が来る。

サトウ先生　ヤマダさん、準備終わりました

ヤマダ先生　ああ、ありがとう。こちらも今、電話が終わったところだよ

サトウ先生　いよいよですね

ヤマダ先生　そうだな、いったいどんな結果が得られるのか・・・

サトウ先生　そうですね。楽しみです

ヤマダ先生　絶対に失敗は許されない。気を引き締めていこう

サトウ先生　はい。それでは、失礼します

サトウ先生、去る。ヤマダ先生、微笑んで去る。

【2・教室にて】

チャイムの音。ユヅキ、アコ、イオリ、コノミ、サナ、スズカが出てくる。アコとユヅキが喧嘩している。ミズハが来る。

ミズハ　失礼します

アコ　・・・だから、別に何も言ってないじゃない

ユヅキ　はあ？そういう態度がむかつくって言ってんの、分かんない？

アコ　はいはい、申し訳ございませんでした。

ユヅキ　喧嘩売ってんの、あんた？

ミヅハ　・・・あ、あの？

イオリ　あ、やっときた。これで七人目！

ミズハ　えっと・・・どうしたんですか？

コノミ　ああ・・・なんか、ちょっと、揉めてるみたいで

スズカ　け、喧嘩は、やめましょう？

ユヅキ　は？出しゃばってこないでよ。

アコ　・・・その言い方は無いんじゃない？

ユヅキ　うるさいわね。あーあ、ほんとに最悪。こんな人たちと一緒なんて

ミズハ　あの、何があったんですか・・・？

ユヅキ　・・・誰、あんた
ミズハ　あ、初めまして、今来たばかりの者なんですけど・・・
イオリ　これで多分、全員なんじゃないかな？
サナ　なんでそんなこと分かるのよ
イオリ　んとね、ここ見て
スズカ　これ、人形ですか？
イオリ　そ。全部で7体。ここにいるのも、7人
コノミ　だからこれで全員ってこと？
イオリ　うん！
アコ　・・・どこかの推理小説みたい。悪趣味。
ミズハ　え？
アコ　・・・何でも無い
ユヅキ　なによ、はっきり言いなさいよ

ユヅキとアコ、また喧嘩になりそうになる。

サトウ先生　喧嘩はダメですよ！！

サトウ先生来る。

サトウ先生　ダメですよ喧嘩は！仲良くやっていきましょうよ、これから一緒に過ごす仲間なんだから
イオリ　・・・誰？
サトウ先生　あ、初めましてこんにちは！皆さん元気ですか？私は元気でーす！皆さんに会えてとっても嬉しいです！
ミズハ　あの、
サトウ先生　（遮って）あ、あなたは木元さんですね！そっちは折口さん、渡辺さんに青井さん、佐々木さん七瀬さん東雲さん！うん、全員出席！素晴らしい！
コノミ　えっと、
サトウ先生　ああすみません、自己紹介が遅れました。私、サトウと申します。今日から皆さんの担任の先生になります、よろしくお願いします！
スズカ　・・・担任？
サトウ先生　そうです。皆さん、新作ゲームのテストプレイに参加されるためにここに来た、ということでよろしいですか？

全員、うなずく。

サトウ先生　ありがとうございます。では早速、ルール説明をしたいんですけれ

ど・・・あ、皆さん、自己紹介はしました？

全員、顔を見合わせる。

サトウ先生　・・・まだなんですね。わかりました、まずは自己紹介から始めましょう！新しい仲間、新しい学校、新しいクラス！といえば、自己紹介ですよね。自分のことを人に伝えるのは、とても大事なことです。さて・・・

ミズハ　あ、じゃあ佐々木さんからお願いします

サトウ先生　え、私？

ミズハ　ほら、真ん中に立って。名前と、そうですね、まあなんか趣味とか。では、はい、３、２、１、どーぞ！

サトウ先生　あ、えと、佐々木瑞葉、です。ゲームが趣味で、オールジャンルいけます。よろしくお願いします。

イオリ　はい、ありがとうございます。では次、渡辺さん！

サトウ先生　あ、はい、渡辺依織って言います、格ゲーとボクシングが好き！よろしく！

コノミ　元気があって良いですね。次、七瀬さん！

サトウ先生　七瀬このみです。趣味は映画観賞と、クラシックを聴くこと。よろしくね

ユヅキ　先生もクラシック、よく聴きます。では次、木元さん！

サトウ先生　・・・木本結月。趣味は音楽鑑賞。以上

サナ　ありがとうございます、次、折口さん！

サトウ先生　折口紗凪でーす。ユヅキとおんなじ学校で仲良しでーす！よろしくお願いしまーす

サナ　木元さんと折口さんは同じ学校だったんですか？

サトウ先生　そうでーす

サナ　そうなんですね。じゃあ次、青井さん！

スズカ　え、えと、青井鈴花、です。本を読むのが好き、です。・・・お願いしますありがとうございます。じゃあ最後、東雲さん！

サトウ先生　・・・東雲亜子。よろしく

アコ　ありがとうございます。うんうん、仲良くなる第一歩はまず挨拶からですからね！でも佐々木さんと渡辺さん以外ゲームのことに触れてくれなかったの、悲しいなあ・・・まあ、いいです。・・・さて、お互いのことを知ったところで、今回、皆様にプレイしていただくゲームについて、ご説明しますね！心の準備はいいですか？

サトウ先生　はーい

サナ　それでは、まず、今回のゲームのテーマをお伝えします！ずばり、『世界への挑戦』です。

イオリ　・・・スポーツゲームかなんか？

サトウ先生　ノンノン。もっと、崇高なゲームです。このゲームの舞台は学校。そして、プレイヤーの皆さんには、生徒となっていただきます。そして、このゲームのすごいとこ。コントローラーも、何もいりません！手ぶらでプレイできます！

コノミ　どういうシステムなの？

チャイムが鳴る。

サトウ先生　あ、みなさん、校内放送の時間です！よく聴いておいてくださいね！

ヤマダ先生来る。みんな、訳も分からず整列する。

ヤマダ先生　あー、マイクテス、マイクテス、あー、あー、聞こえますかー

ミズハ　聞こえますよー

ヤマダ先生　(咳払い)皆さん、おはようございます。初めまして。校長のヤマダです。ヤマダ先生って呼んでください

ミズハ　あ、電話の人！

ヤマダ先生　覚えていてくれてありがとう、佐々木さん。そう、皆さんをテストプレイヤーに選んだのはこの僕です。以後、お見知りおきを。・・・さて、ゲームのプレイ方法は聞きました？

スズカ　えっと・・・コントローラーが、いらないっていうことは聞きました

ヤマダ先生　そうですか。でも、ひとつだけ皆さんに、プレイ中に持っていていただきたいものがあるんです

サトウ先生、舞台中央に袋の中身をぶちまける。

ユヅキ　・・・何、これ

サナ　・・・本物？

サトウ先生　ええ、本物ですよ

サトウ先生、宙に向かって一発撃つ。

コノミ　・・・どういうこと

ヤマダ先生　さあ、君たちには今から、殺し合いをしてもらいます。ルールは至って簡単。最後の一人になるまで生き残ればいいだけ。・・・さあ、少女たちよ武器を持て！

オープニングアクト。暗転。

【3・A出版にて】

ツジノ出てくる。書類を見ながら難しい顔をしている。後からキムラ出てくる。

キムラ　あ、ツジノさん
ツジノ　あ、キムラ、お疲れさま
キムラ　ちょっとまた、資料室荒らしたでしょ。編集長また怒ってましたよ。・・・なんですかそれ。十年前の事件の資料？
ツジノ　・・・なんか、気になっちゃって
キムラ　今回のと、関係あるんですか？
ツジノ　分かんないけど・・・可能性はあるんじゃないかな
キムラ　ふーん。それにしても不思議ですよね。誰にも気づかれずにいなくなっちゃう、なんて。
ツジノ　まあ、そうね。だから、共通点探してるんだけど。
キムラ　ほどほどにしといてくださいね、他の記事も、締切あるんですから
ツジノ　分かってるわよ
キムラ　ほんとかなあ・・・あ、俺、打ち合わせあるんで、失礼します
ツジノ　はーい、お疲れ

キムラ、去る。ツジノも去る。

【4・教室にて】

ミズハ、ユヅキ、アコ、サナ、スズカ、イオリ、コノミがいる。重たい空気、無言。

イオリ　・・・ねえ
ユヅキ　何よ
イオリ　これから、どうするの？
ユヅキ　どうするったって、どうしようもないじゃない
コノミ　でも、ずっとこのままなわけにもいかないでしょう

しばらく無言。

ミズハ　あの、さ、出口・・・探すとか
ユヅキ　そんなもの、あっさり見つかるわけないじゃない
ミズハ　そう、だよね・・・

無言。しばらくしてサナが携帯を取り出し、画面を見る。

サナ　あー、もう最悪。さっきまで使えてたのに、電波も無くなってる
スズカ　・・・外とも連絡、取れなくなっちゃったんですね
ミズハ　ねえ
ユヅキ　何？
ミズハ　・・・これって、最後の一人になるまで戦う、のがルールなんだよね？
サナ　そう、らしいね
ミズハ　・・・勝った先にあるものって、なんなの？
イオリ　勝った先？
ミズハ　うん。ゲームだったら、RPGの戦闘でも、育成ゲームのミニゲームでも、でも、勝利すると報酬とか、もらえたりするじゃない。だったら、これはどうなのかなって。
アコ　つまり、これもゲームだから、何かしらの報酬があるんじゃないかってこと？
ミズハ　そう。ただ私たちがここで殺し合ったって、ゲームとしては薄すぎるっていうか・・・
サトウ先生　そう、その通りです！

サトウ先生が来る。

サトウ先生　いやー、さすが佐々木さん！いいところに気が付きましたね、先生花丸あげちゃう！

アコ、サトウ先生に向かって銃を撃つ。

サトウ先生　おっと、危ないなあ。先生に銃を向けるなんて、生徒としてどうなんですか？
アコ　生徒にこんなことさせる方が、よっぽどどうかと思うけど
サナ　で、何しに来たの？
サトウ先生　・・・あ、そうそう、理由の話でしたね。これ、届けに来たんです
コノミ　手紙？
サトウ先生　この手紙の中には、皆さんの「欲しい物」が書いてあります。生き残った一人には、この手紙の中に書いてあるものをプレゼントします！
ユヅキ　・・・そんなんで釣れるとでも思ってるの？
サトウ先生　さあ、どうでしょうね。まあでも、ゲームを進展させるには、歯車を1つか2つ、狂わせることが必要なんですよ。・・・じゃ、私はこれで。それでは皆さん、楽しいスクールライフを！

サトウ先生去る。それぞれ拾って、おそるおそる見る。

それぞれリアクションを取る。

アコ　　・・・意味分かんない、あほらし

アコ、出て行く。

スズカ　　あ、アコさん・・・！
イオリ　　・・・どうする？
ユヅキ　　ほっとけば？
サナ　　さんせーい
ミズハ　　・・・でも、こんな状況だし、危なくない？
コノミ　　・・・私、探してくる

コノミ、出て行く。それを追って、ミズハ出て行く。

ユヅキ　　ほっとけばいいのに。偽善者ぶっちゃって
イオリ　　ちょっと、なんでそんなこと言うの？
サナ　　ほんとのことじゃん、ねーユヅキー
スズカ　　ま、まあ、喧嘩は・・・

ユヅキ、イオリとスズカを一瞥して、去る。サナもその後に続いて去る。

スズカ　　あ、ちょっと・・・

スズカとイオリ、それを追いかけて去る。

【5・廊下にて】

コノミとミズハが出てくる。

ミズハ　　・・・もー、どこいっちゃったんだろ
コノミ　　うーん、そんな遠くには行ってないと思うんだけど
ミズハ　　おーい、アコちゃーん、アコちゃーん

アコを探す二人。突然、コノミが立ち止まる。

コノミ　　ねえ、ミズハちゃん
ミズハ　　はい？

コノミ　欲しいもの、なんて書いてあったの？
ミズハ　え、ああ、手紙？私のは、『3年間欲しがってる、超激レアな推理小説』
コノミ　・・・ミズハちゃんは、それ、人を殺してでも欲しいもの？
ミズハ　いや、さすがにそのために誰かを傷つけるのは・・・
コノミ　そうよね、私もそうだと思う。・・・でもね、きっとそうじゃない人も、いると思うの
ミズハ　そうじゃない人？
コノミ　そう。欲しいものの為なら、何だってするような人。
ミズハ　モノの為に？
コノミ　もしかしたら、モノじゃ無いのかも。大事な人かもしれないし、もしかしたらもっと違う、人との繋がりかもしれない
ミズハ　・・・
コノミ　だからミズハちゃん、気を付けてね。あんまり思いたくはないけど、そんな人が私達の中にも、いるかもしれない
ミズハ　・・・はい
コノミ　・・・ごめんね
ミズハ　なんで謝るの？
コノミ　・・・ううん、なんでもない。・・・あ、
ミズハ　どうしたの？
コノミ　ちょっと、落とし物しちゃった。探してくるから、ここで待ってて
ミズハ　分かった

コノミ、去る。ミズハもそれを見送ってから、去る。

【6・A出版にて】

ミズハと入れ替わりでツジノが出てくる。あとからキムラが出てくる。

ツジノ　うーん・・・
キムラ　あ、またやってる！
ツジノ　うるっさいなあ、ほっといてよ
キムラ　あ、これもしかして、編集長の記事ですか？
ツジノ　そ。癪だけど、よくまとまってるから
キムラ　へー。なになに・・・『スクープ！あのツチノコは生きていた』
ツジノ　それ隣の記事
キムラ　あ、すいません。・・・えっ！？
ツジノ　何！？
キムラ　ツジノさん、やばいですよ、東京湾の埋め立て地で野生のツチノコが相次

いで発見されたって・・・！今すぐツチノコ探しに行きましょう！
ツジノ　お前はアホか、これ十年前の記事だってば！
キムラ　あ、そうか・・・ってことは今頃ツチノコは土の中！？あ、でもツチノコだから良いのか、土の子だもんね・・・
ツジノ　・・・あ、あった
キムラ　え、ツチノコですか？
ツジノ　ツチノコはもう良いから！・・・これ、見て
キムラ　『隠された真実、８人集団自殺事件の真相とは？』・・・あ、被害に遭った子たちって、名前とか出てないんですね
ツジノ　遺族の意向でね。まあ、みんな十代だったしね
キムラ　十代、か。そんな若くして・・・

ツジノの電話に着信。

ツジノ　あ、電話。ちょっと出てくるから、読むなら読んでて
キムラ　あ、はーい

ツジノ去る。反対側にキムラ去る。

【7・教室にて】

アコがいる。ミズハが入ってくる。

ミズハ　あ、良かった、いた・・・どこ行ってたの？
アコ　・・・別に

イオリ、スズカ、サナ、ユヅキが出てくる。

イオリ　あー！いた！もー！1人で行動したら危ないじゃん！
スズカ　ミズハさんが見つけたんですか？
ミズハ　あ、ううん。戻ってきたら、いた、みたいな
ユヅキ　だからほっておけばって言ったのに
イオリ　あのさあ、
ミズハ　ま、まあまあ・・・あれ、そういえばコノミさんと会わなかった？
サナ　え、あんた一緒じゃ無かったの？
ミズハ　途中で分かれたの。コノミさんが、忘れ物しちゃったとかで
イオリ　・・・でも、それにしても、遅くない？

無言

スズカ　私、見てきます
ミズハ　私も行く
イオリ　私も
サナ　・・・どうする？
ユヅキ　私は、ここにいる。仲良しごっことかする気、無いし
イオリ　・・・勝手にすれば

スズカ、イオリ、アコ、ミズハ出て行く。

暗転。

【８・廊下にて】

コノミが倒れている。傍らに銃。６人が入ってくる。

ミズハ　・・・嘘、コノミさん！？
スズカ　・・・そんな

ヤマダ先生、サトウ先生が来る。

ヤマダ先生　あーあ、死んじゃいましたね
イオリ　ちょっと・・・！！
アコ　止めて。
サトウ先生　・・・どうします？死んじゃいましたけど？
サナ　死んじゃいましたけど、って、なんでそんな・・・
サトウ先生　やっと一番目の被害者が出てくれた。どうです？戦う気になれました？
ミズハ　どうして・・・
サトウ先生　どうして、って、欲しいモノがあったから、でしょ。それ以外無いでしょう？
イオリ　だからって
ヤマダ先生　だからって、人を殺すのは間違っている、とでも？・・・甘い、甘いよ甘ちゃん先生ですよ。この世の中、弱肉強食なんですよ。欲しいモノを手に入れるためには、戦わなくちゃいけない。そう思った人が、皆さんのなかにいるってことですね。素晴らしい。成長の証です。・・・さて、引き続き頑張ってください。ゲームに勝った成績優秀者には、ご褒美が待ってますからね。それでは、チャオ！

サトウ先生とヤマダ先生、去る。

イオリ　・・・嘘、だよね？この中の誰も、こんなことしてないよね？
ミズハ　そ、そうだよ、あいつらがやったに決まってる・・・

ユヅキ、サナが来る。

ユヅキ　やっぱり、こうなってると思ってた
スズカ　・・・どういう意味、ですか
ユヅキ　そのまんまの意味よ。あんた達なんて信じられないって言ってるの
サナ　私も、ユヅキに賛成だなあー
イオリ　なんで、
ユヅキ　じゃあ逆に聞くけど、会ってせいぜい数時間しか経ってない人間をよく信じられるわね？中身なんて全く、分かんないのに
イオリ　・・・それは
ミズハ　でも、だからって殺すなんて・・・
サナ　あんた、お気楽すぎない？現に1人、死んでんだよ？

ユヅキ、サナが銃を取り出す。

イオリ　ちょっと、やめて！
ユヅキ　嫌よ。誰が何を考えてるか分からない以上、こうするのが1番安全でしょ？
サナ　私もそう思う！
ユヅキ　・・・そういうわけだから。

ユヅキ、サナが銃を撃つ。イオリ、ミズハ、スズカが逃げる。
ユヅキ、サナがそれを追いかけ、去る。
ヤマダ先生が出てくる。コノミの人形を持っている。銃を撃ち込み、去る。

【9・編集部にて】

ツジノが来る。キムラが大量の資料を抱えて、来る。

キムラ　ちょっとツジノさん・・・なんなんですかこの大量の資料！
ツジノ　そこ置いといて
キムラ　後輩だからってパシらないでください！もうしませんからね！
ツジノ　ダッツおごるから次の資料持ってきて

キムラ　はあ～い了解です～

キムラ去る。

ツジノ　・・・あった、これだ・・・！『２００７年８月、Ｆ県の山奥で、この痛ましい事件は起こった。女子高生７人と男性２人が、山荘で集団自殺を図り、男性２人と女子高生６人の計８人が死亡、１人が意識不明の重体で発見された。彼女は半年経った今でも未だ意識は戻らず、病院で治療を続けているという。』・・・やっぱり・・・

ツジノ、去る。

【１０・教室にて】

スズカ、イオリ、ミズハ、アコ走ってくる。教室に飛び込む。鍵をかける。

ミズハ　・・・もう、なんなの・・・

イオリ　ユヅキはあんなこと言ってたけど・・・あんなの、嘘だよね？

アコ　あんなのって？

イオリ　・・・ここいにる誰かが、コノミを、殺した、って

無言。

イオリ　なんで、誰も何も言わないの・・・？

アコ　・・・可能性が、捨てきれないからよ

ミズハ　・・・アコちゃん

アコ　もしかしたら、私達の中の誰かが殺したのかもしれない。でも、あの２人の可能性もある。けど、あの頭のおかしい男２人が犯人の可能性も、ある

サトウ先生が来る。

サトウ先生　ちょっと、心外だなあ

アコ　違うの？

サトウ先生　そりゃあ、皆さんが楽しめるようにちょっと工夫を凝らしたりとかはしますけど、重要なとこはなんにもしませんよ

イオリ　・・・じゃあ、やっぱり・・・

サトウ先生　ていうか疑ってる暇があるなら、さっさと他の人殺しませんか？疑って犯人探ししても、意味ないんですよ。生き残らなきゃ、終わらないんですも

ん

スズカ　・・・生き残らなきゃ、意味が無い・・・

銃声。教室のドアが開く。ユヅキ、サナが入ってくる。

ユヅキ　・・・見つけた
サナ　大人しくしなよ
イオリ　・・・うるさい、この人殺し
ユヅキ　はあ？何言ってるの？
イオリ　何って、あんた達が殺したんでしょ？コノミのこと
ユヅキ　・・・は？
イオリ　しらばっくれないで

イオリ、銃を出す

ユヅキ　ああ、そう。それなら

ユヅキ、銃を撃つ。イオリも撃つ。つられてサナも撃つ。アコ、スズカ、ミズハがバラバラに逃げる。ユヅキとサナが追う。それを更にイオリが追う。
ヤマダ先生が来る。

ヤマダ先生　やっと始まってくれましたね
サトウ先生　ですね
ヤマダ先生　さて・・・このゲーム、ラストはいったいどうなるんでしょうねえ
サトウ先生　そればっかりは、私達にも分かりませんもんね
ヤマダ先生　まあ、僕らは見守るとしましょうか
サトウ先生　そうですね

ヤマダ先生、去る。サトウ先生、その後ろをついて行く。

【11・A出版にて】

キムラが来る。ツジノが来る。

ツジノ　あれ、キムラ
キムラ　あ、待ってたんですよ
ツジノ　何か用？
キムラ　聞きたいんですけど、なんで彼女たちは、お互いに殺し合ったりなんかし

ちゃったんですか？
ツジノ　・・・それが、分かってないの
キムラ　と、言うと？
ツジノ　唯一生き残った子、ってのがいたでしょ？
キムラ　はい
ツジノ　その子が、何も話してくれなかったの。まあ、確かにショックは大きかったと思うから仕方ないけど・・・だから、捜査もある程度で打ち切られちゃって。
キムラ　そうだったんですか・・・
ツジノ　あ、なに、キムラも興味出てきちゃった？
キムラ　そう言うわけじゃないんですけど、なんか、引っかかるんですよね
ツジノ　と、言うと
キムラ　今回の事件、ただの模倣犯じゃないような気がするんですよ
ツジノ　・・・馬鹿ね。それを今、調べてるんじゃない
キムラ　あ、そっか
ツジノ　とりあえず、私今から取材だから。まあ、なんかあったら聞かせて。じゃ

ツジノ、出て行く

キムラ　・・・生き残った子、か。１人だけ生き残るって、どんな気持ちだったんだろうなあ・・・

キムラ、去る。

【１２・廊下にて】

サナ、走ってくる。イオリが追ってくる。サナが銃を撃つ。イオリがよける。しばらく撃ち合う。
サナ　ねえ
イオリ　何？
サナ　あんたの欲しいモノって、何なわけ？
イオリ　なんで教えなきゃいけないの？
サナ　うーん、何となく？
イオリ　あんたに教える筋合いなんてない
サナ　・・・あ、そ

サナ、逃げる。イオリ追う。
アコ、出てくる。手紙を出して、破いて捨てる。去る。

スズカ、出てくる。息が切れている。

スズカ　　・・・も、みんな、おかしいよ・・・

ユヅキが後ろから来る。スズカを撃つ。スズカが倒れる。銃を奪い、ユヅキ去る。
ミズハが来る。

ミズハ　　・・・嘘でしょ

サナが来る。イオリが来る。

イオリ　　・・・スズカ？
サナ　　あー、もしかして、仲間割れ？
ミズハ　　違う、これは、
イオリ　　これ、ミズハが・・・？
ミズハ　　イオリちゃん、違う
イオリ　　・・・言い訳なんて、聞きたくない・・・

イオリ、ミズハに銃を向ける。

ミズハ　　イオリちゃん、やめて
イオリ　　そんなことするなんて思わなかった
ミズハ　　違う、私じゃない
イオリ　　もう、誰も信じない・・・！

イオリ、ミズハに銃を撃つ。ミズハは避け、逃げる。イオリ、後を追う。
ユヅキが出てくる。

サナ　　上手くいったね、ユヅキ
ユヅキ　　そうね
サナ　　これであいつらみーんな、死んじゃえばいいのに
ユヅキ　　そうね
サナ　　でも、あとどうするの？
ユヅキ　　何が？
サナ　　生き残れるのは、1人なんだよね？
ユヅキ　　あの人達に交渉すれば良いの。あの人達が欲しいのは、どうせ結果なんだから。泣いてお願いでもすれば、出してくれるでしょ
サナ　　そっか、そうだよね！

ユヅキ　　サナ、そろそろ行こう
サナ　　うん

ユヅキ、サナ、去る。ヤマダ先生が出てきて、スズカの人形に銃を撃ち、去る。

【１３・A出版にて】

ツジノ、来る。後からキムラ来る。

キムラ　　ツジノさん！
ツジノ　　何？
キムラ　　これ、どうぞ
ツジノ　　・・・これって
キムラ　　十年前の事件の方の、被害者のリストです
ツジノ　　これ、名前まで載ってるじゃない・・・よくやった！
キムラ　　もっと褒めてくれても良いんですよ
ツジノ　　・・・え、嘘でしょ
キムラ　　どうかしました？
ツジノ　　この名前、もしかして

キムラとツジノ、顔を見合わせる。

【１３・廊下にて】

ミズハ、来る。サトウ先生が後ろから来る。

ミズハ　　・・・どうなってるの
サトウ先生　　やあ、佐々木さん
ミズハ　　・・・何しに来たんですか
サトウ先生　　戦況はいかがですか？
ミズハ　　最悪です。ていうか私は、戦ってないんで
サトウ先生　　何故です？勿体ない
ミズハ　　勿体ない？
サトウ先生　　そうですよ。せっかく、リアリティのあるゲームを体験できてるのに
ミズハ　　リアリティ、って言うより、リアルじゃないですか
サトウ先生　　・・・本当に、これはリアルなんですかね？
ミズハ　　え？
サトウ先生　　この世界って、現実なんですかね？

ミズハ　意味が分からないんですけど
サトウ先生　ていうかそもそも、現実の定義って何ですか？
ミズハ　何が言いたいんですか？
サトウ先生　あなたは、どんなゲームのエンディングがお好きですか？

ミズハ、去る。サトウ先生、逆に去る。
イオリが来る。サナが来る。イオリを撃つ。イオリが倒れる。ユヅキが来る。
ユヅキがサナを撃つ。

サナ　・・・え？どうし、て

サナ、倒れる。ヤマダ先生が来る。

ヤマダ先生　あらら、殺しちゃったんですか
ユヅキ　関係ないでしょ
ヤマダ先生　あんなに慕ってくれてたのに、殺しちゃうなんて。最近の若者は命の重みを分かってないですねえ
ユヅキ　別に、もういらなくなっただけ。それに、あんた達に言われたくない
ヤマダ先生　そんなこと言わずに。ま、あと2人ですね。木元さんは、とても意欲的なので大変素晴らしいと思います。この調子で、活躍してくださいね

ユヅキ、去る。ヤマダ先生が、イオリのとサナの人形に銃を撃ち、去る。

【１４・A出版にて】

キムラ、来る。ツジノも後を追ってくる。

キムラ　それじゃ、生き残った女子高生が十年越しに、同じことをやってるってことですか？
ツジノ　そういうことになるわね
キムラ　でも、おかしくないですか？なんで世間はその女子高生と、今の集団行方不明のうちの1人が同じ人ってのを報道しないんです？
ツジノ　・・・圧力、とか？
キムラ　どこからのですか
ツジノ　知らないわよ。どっかのお偉いさんのなんかなんじゃない、その人
キムラ　もー、どうするんですか、これ
ツジノ　・・・そうだ、キムラ
キムラ　はい？

ツジノ　出るわよ
キムラ　何を？
ツジノ　ここを
キムラ　は？
ツジノ　今から向かうの。十年前、事件のあった山荘に
キムラ　え、今からですか？
ツジノ　ぶつぶつ言わないの。車だして。はい、シュッパーツ！

キムラ、ツジノ去る。

【１５・教室にて】

ミズハ、走ってくる。しゃがみ込む。アコが来る。

ミズハ　・・・アコちゃん
アコ　・・・みんなは？
ミズハ　・・・もう、誰が残ってるのか、分かんない
アコ　・・・そう
ミズハ　ねえ、アコちゃん
アコ　何？
ミズハ　私達、どうすればいいのかな？ゲームしに来たのに、こんなことになっちゃって、みんな死んじゃって・・・
アコ　・・・うん
ミズハ　しかも最後の１人にならなきゃ生きて帰れなくて・・・もう、訳分かんないよ・・・
アコ　・・・ミズハ

ヤマダ先生、来る

ヤマダ先生　あ、いたいた

アコ、先生に銃を向ける。

ヤマダ先生　止めてくださいよ
アコ　それはこっちの台詞。もう、いい加減にしてよ
ヤマダ先生　どうして？
アコ　こんなこと、させる意味なんてある？
サトウ先生　ありますよ？

サトウ先生来る。

サトウ先生　恐怖の中で、子ども達がどう成長するのかを知る。命を粗末に扱う現代社会で、命の大切さを学ぶ。これがこのゲームの最大の意味です
アコ　もっと他の方法、あったんじゃないの
サトウ先生　どうですかね？私、こんな生き方しか知らないもので

サトウ先生、アコに銃を撃つ。アコは避ける。２，３発。
背後からユヅキが近づき、サトウ先生を撃つ。サトウ先生、倒れる。

ミズハ　・・・ユヅキ、ちゃん
ユヅキ　あとはあんた達だけね
ヤマダ先生　さすが木元さん、すごい活躍ですね、まさか先生まで殺してしまうとは、予想外でした
ユヅキ　・・・どうも
アコ　他のみんなは
ユヅキ　死んだわよ
アコ　・・・あんたが？
ユヅキ　ああ、違う人もいるけど、大体は
ミズハ　なんで
ユヅキ　・・・なんで？欲しいモノがあったから

ユヅキ、銃を撃つ。アコが反撃。ミズハも意を決し、反撃。

アコ　そこまでして欲しいモノって、なんなの？
ユヅキ　・・・勝つまで言えない

銃撃戦。

アコ　それじゃ、いつまで経っても聞けないじゃない

銃撃戦。

ミズハ　・・・もう、やめよう？
ユヅキ　なに甘いこと言ってんの？
ミズハ　だって、もう、これ以上やったら、死んじゃう
アコ　その覚悟はもう、出来てる
ヤマダ先生　じゃあ、こうしましょう！・・・佐々木さん、東雲さんを、その銃で撃っ

てください。そしたら、終わりにしましょう
ミズハ　・・・え？
ヤマダ先生　だから、その銃で東雲さんを殺せっていってるんですよ
ミズハ　・・・そんなの、無理だよ
ヤマダ先生　それが出来ないなら、こちらもその言葉には応じられません
ミズハ　そんな

アコがミズハの手を取り、銃を向ける

アコ　・・・ほら、これで良いんでしょ
ミズハ　・・・やめて
アコ　なんで？
ミズハ　だって・・・
アコ　生きて、帰りたいんでしょ
ミズハ　でも・・・
アコ　いいから、撃って
ミズハ　・・・無理だよ、出来ないよ・・・！

ミズハがしゃがむ。アコがもう一度手を取り、頭につける

ミズハ　止めて
アコ　じゃあね
ミズハ　止めて・・・！
アコ　絶対、生きて帰って
ミズハ　止めてってば・・・！

アコ、ミズハの銃の引き金を引く、銃声音。倒れる。

ミズハ　あ、ねえ、アコちゃん、アコちゃん・・・！

ユヅキ、ヤマダ先生に銃を向ける

ヤマダ先生　何するんですか？
ユヅキ　・・・気が変わったの

ヤマダ先生の急所をわざと外して撃つ。ヤマダ先生苦しみ出す。もう何発か撃つ。やがて、
息絶える。

ユヅキ　・・・ねえ
ミズハ　・・・何？
ユヅキ　欲しかったモノ、手に入れられた？
ミズハ　え？

ユヅキ、自分の頭に銃を撃つ。倒れる。

ツジノ、キムラが来る。

キムラ　え、う、うわあああああ！！な、なにがあったんですか・・・
ツジノ　・・・遅かったってこと・・・？
キムラ　あ、つ、ツジノさん、あの子、あの子だけ生き残ってますよ！

ミズハ、ツジノとキムラを見る。目が合うと、ツジノは転がっていた銃を拾い、ミズハに近づく。

キムラ　え、ツジノさん、何を・・・
ツジノ　・・・さよなら

暗転、銃声。

～end～